

ジャックと豆の木

大分大学教育学部附属幼稚園（文責／園長 石川照代）



お楽しみ会特集【その1】ゆりぐみ・きくぐみ

●ゆりもきくも、子どもたちの完全なる創作劇でした。子どもたちがこれまでに
出合ってきた絵本やアニメや映画のエッ
センスがちりばめられた珠玉作！自分の
なりたいたいものに変身して演じる子ども
の姿は自然体で、本当に輝いていました。



●合唱や合奏も自分たちで曲や歌を決め、
役割を分担します。子ども同士で教え合
うのが附属幼稚園の流儀。自分たちが決
めたプログラムであるという意識が、演
奏前の引き締まった静寂までつくり出し
ていることに、ただただ感心しました。

●着替えも完全に自分たちでやっていま
した。自分でこだわって作った衣装だか
ら、間違えることがありません。そして、
大切に扱いますし、たとえ壊れても自分
で修繕しようとしてます。友だちの困り
にも進んで寄り添う姿がありました。



●ゆりきくさんのお楽しみ会の取組を、数日前に年少さんや年中さんが観に来ていました。特に年中さんにとっては、ゆりきくさんの何事も「自分たちで」やろうとする姿は、きっと大人っぽく見えたでしょうし、来年は自分たちも！との思いを育んだことでしょう。3年保育の「強み」は、ここにあるようです。